

## The Northern eXpress to 212

# NeXT-212 press

36

オンラインプレス「NEXT212」毎週月曜日発行  
PM実践講座事務局 / 地域メディア研究所  
Fax (011)761-8483 Tel (011)761-6039

vol.36 14.May,2001

### 特集・パブリックコメント活用法

データで読む財政危機 -5 .....	「人口維持」前提の矛盾
212ふるさと情報 .....	町政・議会情報に高い住民ニーズ
最前線レポート .....	ユニバーサルな街をデザインしよう
自治体北南 .....	市民環境大学でエコリーダー育成
DATA .....	子供の割合、戦後最低水準に

## 改革断行だよ！ 全員集合

...バラエティ番組で過去最高の視聴率は、「8時だよ全員集合」の47.6% (81年)だそうだ。国民の半数近くが土曜の夜は、ドリフターズのギャグに食い入っていたことになる。住宅街で起きたある爆破事件では、目撃者は皆無なのに、多くの人がテレビを見ながら爆発音を聞いていたので、犯行時刻だけは秒単位で正確に特定された。

...小泉内閣の支持率報道を聞きながら、そんな駆け出しの事件記者時代のことを思い出した。こちらは80%の超高率だから、小泉さんに気を引かれていて、名刺を改札機に入れたり、鍋を焦げ付かせたりした人も大勢いたのではないだろうか(なことはないか)。

...ただ、視聴率に比べると世論調

査の支持率というのは、かなり怪しい数字だと思う。調査対象を誰にするかは、コンピュータがサイコロを振って決め、相手に予断を抱かせないために、ロボットが電話で質問する。とてもすごいことなのだが、案の定40%ぐらいの人は調査を拒否するのだそうだ。

...第一、千や2千の回答者が日本の有権者の声を代弁しているとは、思えない。しかし、「支持率」を「視聴率」と置き換えると、80%の中味が少し見えてくる。実際、国会中継の視聴率はかなり上昇しているという。国民の将来を本音で論じ合うならば、支持率も高水準をキープできるのではないか。ドタバタ劇では、「子供に見せたくない番組」のトップになりかねないが。(梶)

## パブリックコメント活用法(上)

## 民意に耳傾け、政策づくりに反映

神奈川県横須賀市では、ごみリサイクルの推進を目的に2001年度からごみの収集方法を変更するに際して、広く市民の声を聞くことにしました。4から7区分に分別収集することを柱にした改正案を、広報誌はじめパンフレット、コミュニティFM放送、インターネットのホームページを通じてPRするとともに、25日間にわたって意見募集したのです。

メディア活用、多様な意見  
この結果、郵便やファクス、

Eメールなどで82件に上る市民の意見が寄せられました。下の表は、分別について回答の一部を抜粋したものです。単純に「イエス・ノー」の択一になる投票・採決や、大きなくくりで市民の声を色分けするアンケート調査と違い、実にさまざまな意見があることが分かります。

また、少数意見ではありますが、外国人向けのPRや分別の例示ガイド作成、スーパー袋の活用など、主婦ら生活者の視点からの提言、アイ

デアも目に付きます。これらの意見は、審議会などで貴重な検討材料とされ、市の見解とともに広報誌、ホームページなどでも公開されました。

横須賀市は条例化を目指す

このように、政策の立案・決定の過程で、政策のあり方や政策案に対する意見を広く募集し、その意見を考慮して政策づくりを進める手法が「パブリックコメント」と呼ばれます。政府は、99年度からこの方式を本格導入し、地方分権の流れの中で、住民参加型の行政を目指す地方自治体でもパブリックコメント方式を導入する動きが広がっています。

福井県民パブリック・コメント制度、滋賀県民政策コメント制度が先鞭を付け、北海道、岩手など府県レベルでの活用が進んでいます。市町村では大分市、高浜市(愛知県)などが先行し、ここで紹介した横須賀市では、2002年の施行を目指して「市民パブリック・コメント手続条例(仮称)」案の策定作業を進めています。要綱などにとどまらない条例化は他に例のない取り組みで、条例づくり自体にもパブリック・コメントが活用されるそうです。

意見内容	件数
みんなが分別を守るか疑問	10
保管場所がない	9
分別に賛成	7
分別例がほしい	6
分別が分りにくい・誤りが増える。周知の徹底をして欲しい	4
缶・びんは資源回収で出してるので市で回収する必要はない	2
飲食店への周知の徹底をしてほしい	2
缶・びん・鉄製品は、今までどおりの方がよい	2
外国人への周知を	2
分別できるか不安	2
各家庭に指導すべき	2
ペットボトルは、容器包装プラに入るのではないか	1
分別よりごみに対する教育が先ではないか	1
分別区分は遅すぎる	1
プラスチック分別反対(資源化に費用・上下水道に負担)	1
ごみ箱が増える	1
細かく分けるなら、スーパー袋で出してもいいのではないか	1
5回に分けるのは容易でない。	1
分別方法は、誰にでもできるようにしてほしい。	1
缶・びんなどの不燃物に対する分別に賛成	1
合計	55

## パブリックコメント活用法

## 対象広げ、意思決定を透明化

政府は、99年3月の閣議決定で「規制の設定または改廃」の際の意見提出手続、つまりパブリックコメントを義務付け、現在、ほとんどの省庁が、この方式を採用しています。しかし、パブリックコメントの考え方が十分に生かされているかという、少し疑問です。

政府、結果の49%非公開  
第一に、対象が国民に対する規制の設定・改廃に伴う政令・省令の策定などに限られ、法律策定が対象外とされている点です。第二は、提出された意見の処理については「これを考慮して施策を決定する」とするだけで、意見をどう活用したのかが不透明なことです。

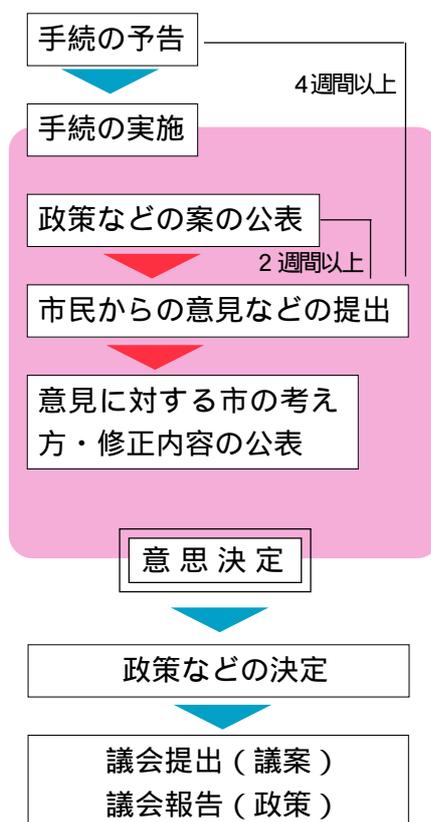
特に、結果の公表に関する総合研究開発機構の調査では、閣議決定案件の結果公表は約79%でしたが、それ以外の任意の

案件については約51%しか公表されていませんでした。パブリックコメントは、政策の決定過程をオープンにすることと、行政と住民(国民)との間の信頼の確保が生命線だけに、問題が残ります。

市民参加の手法として明示  
多くの先行自治体は、パブリック・コメントの活用について「要綱」「大綱」といった形で制度化しています。これに対して横須賀市が「条例」の形でパブリックコメントの導入を目指しています。これは、政策決定過程での公正確保と透明性向上を目的とするだけでなく、パブリックコメントを市民参画実現のための「一般的ルール」と規定し、重要な意思決定手法と位置付けようとしている点に狙いがあります。

したがって、パブリックコメ

横須賀市の条例案による  
手続の流れ



ントの対象は、一般的な行政の基本方針や住民に義務を課したり、権利を制限することを内容とする内容の政策・施策にとどまらず、より幅広い政策や計画についても、住民の意見を聞くことを行政に義務付けようとしています。また、手続き開始の「予告」を規定するとともに、意見提出までの日数を一定期間確保したり、手続き責任者の配置によって責任を明確化するなどの工夫を凝らそうとしています。

## パブリックコメントの対象(岩手県のケース)

次に掲げる計画、条例等の案を策定するときはパブリック・コメントを行う。

県の施策に関する基本的な計画の決定又は変更  
県民に義務を課し、又は権利を制限する条例(地方税の賦課徴収、分担金等徴収に関するものを除く。)及び制度の制定又は改廃  
広く県民の公共の用に供される施設の建設に係る基本計画の決定又は変更

(2) パブリック・コメントを行うことが、そのことに要する時間、費用等の面から明らかに合理性を欠くと認められる場合は、その手続の全部又は一部を行わないことができる。

(3) 第1項に該当しないものであっても、制度の趣旨に照らしパブリック・コメントを行うことが望ましいものについては、当該手続を行うように努める。

# データで読む財政危機

99年度道内市町村決算から NO.5

## 財政力指数 0.2

自治体の財政力を示す「財政力指数」は、一定の水準の行政活動を行うために必要な税収がどの程度確保されているかを示す数値で、3年間で単位に算出します。たとえば、あるまちが3年間に必要な資金が100億円として、その分を全て税収でまかなうことができれば、財政力指数は1ということになります。半分しか税収がなければ0.5という具合です。

道内自治体の平均値は、市が0.42(全国0.69)で、町村が0.20(同0.34)と、全国に比べかなり低い水準にあります。

下の表にあるように、指数が0.1にも満たない自治体は9町村あり、半数以上に当たる116市町村が0.2に達していません。0.5以上の水準にあるのは、別格の泊村のほか苫小牧、千歳、室蘭、札幌、石狩などわずか13市町村に過ぎません。

人口増加は32市町村

自治体の財政力の基盤は、その地域の住民、企業の活力を反映しますから、人口の増加率や、15歳から65歳未満の「生産人口」がどの程度あるか、農漁村ならその生産力、さらに工

	減少	(%)
1	虻田町	20.7
2	利尻富田町	19.6
3	利尻町	16.7
4	積丹町	13.7
5	豊浦町	13.6
6	夕張市	13.6
7	歌志内市	13.5
8	日蘭町	13.1
9	椴法華村	12.0
10	礼文町	11.9
11	上砂町	11.6
12	熊町	11.2
13	標津町	11.1
14	占冠村	11.0
15	恵山町	10.6
16	神恵内村	10.5
17	三笠市	10.3
18	浦幌町	10.2
19	音威子府村	9.9
20	留辺蘂町	9.8

## 「人口維持」前提の計画に矛盾

	ワースト	99年度	(98年度)
1	島村	0.08	0.08
	神恵内村	0.08	0.08
	西郷村	0.08	0.07
4	椴法華村	0.09	0.09
	大畑町	0.09	0.09
	瀬棚町	0.09	0.09
	音威子府村	0.09	0.09
	初山町	0.09	0.09
	利尻町	0.09	0.09
10	歌志内市	0.10	0.10
	浜益村	0.10	0.09
	積丹町	0.10	0.10
	幌加内町	0.10	0.10
	滝川町	0.10	0.10
15	熊町	0.11	0.11
	北見町	0.11	0.11
	中野町	0.11	0.11
	歌登町	0.11	0.11
	礼文町	0.11	0.11
	白糠村	0.11	0.11
	忠類村	0.11	0.11

	ベスト	99年度	(98年度)
1	滝村	1.60	1.74
2	苫小牧市	0.87	0.91
3	千歳市	0.73	0.75
4	札幌市	0.66	0.67
	石狩市	0.66	0.67
6	北広島市	0.63	0.64
7	室蘭市	0.62	0.65
8	恵庭市	0.57	0.58
9	函館市	0.54	0.56
	旭市	0.54	0.56
	釧路市	0.54	0.57
	帯広市	0.54	0.55
13	北見市	0.52	0.53
14	江別市	0.49	0.51
	登別市	0.49	0.51
16	小樽市	0.48	0.50
17	上川町	0.47	0.47
18	厚岸町	0.44	0.43
19	七飯町	0.43	0.44
	白老町	0.43	0.43

財政力指数ランキング

場の生産力・製品の出荷額などが、その目安となります。

人口減少率(95年/2000年国勢調査)の上位20市町村を上表に示しましたが、わずか5年間で人口が10%以上も減少したまちが18もあります。増えたまちは32しかありません。多くの自治体は、人口の維持が増加を前提とし中長期の地域振興計画を策定してきましたが、少子高齢化の現実を見据えたまちづくりが課題となっています。

NeXT212  
press

拾い読みHP

## 212ふるさと情報



5/10 喜茂別町 水辺の楽校計画「行政案内」に、町内の河川を子どもたちの体験学習や環境教育の場として整備することなどを目的にした「水の郷きもべつ水辺の楽校計画」が掲載されています。

5/10 大野町 新幹線フォーラム「トピックス」に、6月10日に開催する「北海道新幹線フォーラム in Ono」情報がアップされています。ルート公表で、新幹線の新函館駅が大野町に決定され、地元の期待は高まっているようで、トピックのタイトルも「早く来い恋い～北海道新幹線～」。専門家が波及効果や着工の必要性などについて講演するようです。

5/10 日高支庁 日高ふれあいホースフェスティバル 20日に札幌市の北海道開拓の村で開く「日高ふれあいホースフェスティバル」情報がアップされています。馬産地「日高」から12頭の馬がやってきて、無料体験乗馬と馬とのふれあい、ホースシューズ体験などのイベントが行われる予定です。

5/9 仁木町 町長の辞任あいさつ 夫人の病氣治療に専念するため町長を辞任した前町長のあいさつ文が、町長選挙情報とともに掲載されています。前町長は夫人の病状を説明し、「家内の心中を察すると、自分も明るく、元気で頑張らなければと思う」と述べるとともに、任期半ばでの辞任を町民にわびています。

5/9 留辺蘂町 「森林文化のまち」宣言 5月1日開会の町議会で議決した「森林文化のまち」宣言情報がアップされています。同町は、全面積の88%を占める森林を背景として発展してきたものの、時の流れとともにその森林が荒廃しつつあることから、宣言では「あらためてその大切さをたしかめあい、守り育て、水と緑の財産を未来の子どもたちに引き継がなければなりません」としています。詳しい解説ページもあります。

5/9 壮瞥町 地域情報化アンケート結果 「(仮称)町地域情報化計画」策定に向けて、同町在住の20歳以上の男女を対象に実施した「地域の情報化に関するアンケート調査」結果(PDFファイル)が掲載されています。パソコンを「自宅又は勤務先で所有し利用している」人が20歳代で87.5%、30歳代で72%、40歳代で62.5%と、地方町村でもかなり普及していることがうかがえます。また、町ホームページで、さらに拡充、新規開設した方がよい項目では、町政情報47.5%、議会情報39.3%、電子掲示板39.3%、町の情報や規則の閲覧27.9%などが上位に挙げられました。

5/9 石狩市 市民証の交付受付開始 7日から受付開始した「石狩市民証」の情報ページがアップされています。市民証の見本や、必要書類、用途などについての説明があります。



(注：アクセスは<http://com212.com>からどうぞ)

## NEWS



5/10 平谷村  
(長野県) 公民館長  
を一般公募

人口約 650 人の平  
谷村は、公民館長を  
村内外から広く一般  
公募している。年齢

や職歴などに制限はなく、月 2 ~ 3 回村で活動  
することが条件。非常勤で、報酬は年間 60 万  
円。村では「公民館活動を幅広い視野から見る  
ことのできる人材を発掘したい」と新鮮な感  
覚にあふれた人材の応募に期待を寄せている。

5/10 佐賀県 合併推進本部を設置

佐賀県は、知事を本部長とする「県市町村合  
併推進本部」を設置した。年内に少なくとも 2  
カ所以上の「合併重点支援地域」を指定するこ  
とを目標に、住民を対象としたシンポジウム  
や講演会などを開催するとともに、任意の合  
併協議会などに対する人的支援を強化する。

5/9 伊勢崎市(群馬県) 温暖化防止で  
職員が「てくてく・りんりん」実践

伊勢崎市は、地球温暖化防止のモデル的な  
取り組みとして、市職員が率先して徒歩や自  
転車で通勤する「てくてく・りんりんプラン」  
を 6 月 1 日からスタートさせる。市の事業によ  
る温室効果ガス排出量を 2000 年度から 5 年間  
で 5% 削減する地球温暖化対策実行計画に合わ  
せ、職員の意識改革を進めるのが狙いで、実践  
した距離や日数をポイント集計し、年度末に  
優秀者を表彰する。

5/9 北上市(岩手県) 環境基本計画の  
素案策定

北上市は、「環境を守り育てる基本条例」で  
掲げる 4 つの基本理念を実現するための施策  
をまとめた環境基本計画の素案を策定した。  
「恵み豊かな自然とともに生きるまち」環境負  
荷の少ない循環型社会をつくるまち」など 5 つ  
の基本目標を設定した上で、水環境や大気環

境の保全、自然環境の保全、潤いのある都市環  
境の創造などの施策を盛り込んでいる。

5/8 西淡町(兵庫県) 町職員を 10 年間  
で 10% 削減

西淡町は、役場内の意思決定システムの明  
確化とともに、職員・人件費削減による組織の  
スリム化などを盛り込んだ、行財政改革推進  
の大綱と実施計画を策定した。行政課題に横  
断的に取り組むため、助役、担当課長らによる  
「少子高齢化・定住対策会議」など 12 の協議機  
関を設ける。職員数は現在の 153 人を向こう  
10 年間で約 10% 削減し、特別職の給与も今後  
3 年間にわたり 3 ~ 10% 減額する。

5/7 三島市(静岡県) エコリーダー育  
成目指し市民環境大学開学

三島市は、「循環と共生による持続可能な社  
会の実現」を教育理念に、地域の環境施策を支  
える「エコリーダー」の育成を目指した「市民  
環境大学」を 6 月に開学する。2 年を修了期間  
としたエコリーダーは、市の環境学習の企画、  
立案、運営やボランティア活動などを展開す  
る。夜間講義を主に、年間 5 ~ 7 回の講義を予  
定している。対象は 16 歳以上の市内在住また  
は在勤者で、定員 100 人。

5/7 明石市(兵庫県) 男女共同参画プ  
ラン作成

明石市は、2001 年度から 10 年間にわたる  
「あかし男女共同参画プラン」を策定した。男  
女平等・男女共同参画・人権尊重に向けた意識  
づくり 家庭・地域での男女共同参画の推進  
職場での男女共同参画の推進 生涯にわた  
る健康の保持・増進と福祉の充実 ~ など 5 つの  
目標を設定し、基本課題と施策の基本的方向  
を掲げている。

(詳細情報は事務局にお問い合わせ下さい)

## 最前線レポート

## 静岡県・ユニバーサルデザイン室

「ユニバーサルデザイン」は「出来る限り最大限すべての人に利用可能であるように製品、建物、空間をデザインすること」と定義されず。「バリアフリー」が「現に存在する障害・障壁を取り除く」という意味があるのに対して、「ユニバーサルデザイン」は「初めからすべての人に対して障害・障壁を感じさせない」という意味が含まれています。つまり障害者や高齢者と限定せず「誰も」を対象にしているのが特徴です。



## 街づくりに住民参加の視点広げる

障害者やお年寄りだけでなく誰もが快適に過ごせる空間・地域をつくることこそ、まちづくりの原点といえます。「誰もが」ということは、そこに住む人々が、自分とその周りの人々のことを考える、ということですから、ユニバーサルデザインを取り入れていくことは住民参加を促し、まちづくりに「住民自治」の視点を加える格好のきっかけともなります。

行動計画策定し普及に力  
静岡県では、福祉のまちづくりを実現するためにはユニバーサルデザインに関する専門的な知識と、予算が必要だと考えました。また、従来の縦割り組織の弊害をできるだけ排除しながら、住民の目線でまちづくりを進めるため、全国に先駆けて99年に「ユニバーサルデザイン室」を新設しました。2000年から2004年までの「ユ

ニアル」を策定しました。

浜松市では市民組織もこうした県の動きの呼応して浜松市では昨年4月、都市計画課内に「ユニバーサルデザイン室」を新設しました。中心市街地活性化プロジェクトと連携し、「歩きやすいまちづくり」の実現に向けた整備を進めています。

特筆されるのは、ユニバーサルデザイン導入の調査・企画・設計の各段階に、障害者を含めた幅広い市民が参加して提案できる態勢づくりも並行して進めていることです。行政が活動資金などをバックアップし、障害者や建築家、デザイナー、弁護士、企業などが参加して、公共施設だけでなく民間の構造物についても新設や改築に提言していく「市民主導、行政支援型」のユニバーサルデザイン研究会設置の取り組みも行われています。

## ユニバーサルデザインの実用例

## 【公共施設・住宅】

- ・自動ドア
- ・ファミリートイレ（わかりやすいサイン）
- ・段差のない浴室
- ・洗面台の下の空間
- ・長いドアハンドル

## 【都市空間】

- ・細い網目のグレーチング（側溝などのふた）
- ・高さが違い、引き出し椅子のついた電話台
- ・投入口と取出口が工夫された自動販売機
- ・植栽とあわせたベンチ
- ・わかりやすいサイン（看板・案内表示）

## 【公共交通】

- ・低床式バス（ノンステップバス）
- ・幅の広い自動改札
- ・電車の到着を知らせる電光掲示板
- ・高さの違う券売機

ニバーサルデザイン行動計画」も策定し、総合的・専門的な事業に着手しているところです。

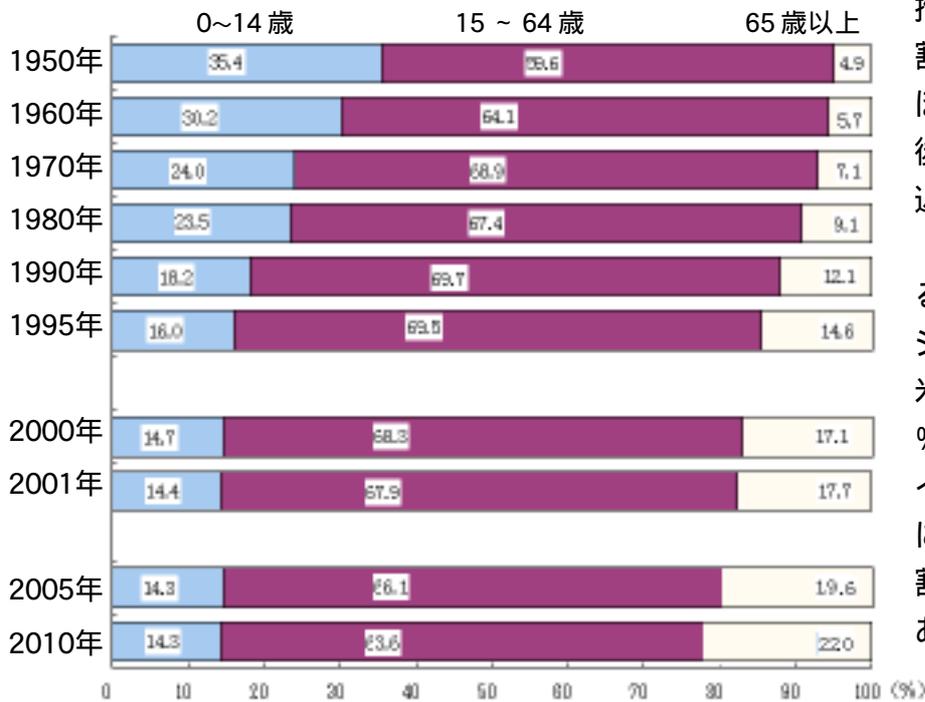
計画に基づく普及啓発活動のほか、団地や運動公園、大学など県が建設する施設に導入したり、「ユニバーサルデザイン対応商店街・商店づくりマ

## DATA

## 子供の割合、戦後最低の14.4%

総務省の推計によると、今年4月1日現在の  
子供の数は1834万人で、20年連続の減少と

なった。全人口に占める比率は戦後最低の  
14.4%。国立社会保障・人口問題研究所の将来



推計人口によると、子供の  
割合は2013年ころまでは  
ほぼ横ばいで推移し、その  
後ゆるやかに低下すると見  
込まれている。

子供の比率が30%を超え  
るインドやエジプト、ブラ  
ジルはじめ、中国(23.9%)  
米国(21.4%)、英国(19.1  
%)、フランス(19.0%)、ド  
イツ(15.8%)など諸外国  
に比べても、日本の子供の  
割合はかなり低いレベルに  
ある。

## BOOK

【ユニバーサルデザイ  
ン関連図書】

ユニバーサルデザインBOOK マガジ  
ンハウス刊。933円、2001年4月発行。

ユニバーサルデザイン～超高齢社会に向  
けたモノづくり ユニバーサルデザイン研究  
会編、日本工業出版刊。2800円、2001年3月  
発行。

社会アセスメント～公共事業評価の手法  
と総合化 多目的ホール建設、文化財保存な  
ど公共事業の経済評価、環境評価、さらにはユ  
ニバーサルデザインを含めたアクセシビリ  
ティー評価など最新手法を解説。三菱総合研  
究所社会アセスメント研究グループ編著、東  
洋経済新報社刊。2500円、99年9月発行。

サイン環境のユニバーサルデザイン 高  
齢者にも子供にもわかりやすい、快適で美し  
い、福祉のまちづくりの在り方を、国内外の先  
進事例を基に紹介。田中直人・岩田三千子著、

学芸出版社刊。2800円、99年8月発行。

視覚障害者が街を歩くととき～ケーススタ  
ディからみえてくるユニバーサルデザイン  
視覚障害者が求めるバリアフリーニーズは特  
別なものではない。ユニバーサルデザインに  
よる豊かな街づくりを考える。津田美知子著、  
都市文化社刊。2500円、99年7月発行。

高齢者が住みたい家～ユニバーサルデザ  
インで快適に暮らす(健康ライブラリー) 高  
齢化社会の住みやすい住宅を、玄関、トイレ、  
浴室、洗面所、寝室、階段、収納など具体的に  
解説。山根千鶴子・後藤義明著、講談社刊。1300  
円、99年3月発行。

デザインの未来～環境・製品・情報のユニ  
バーサルデザイン 古瀬敏編著、都市文化社  
刊。2500円、98年12月発行。

ユニバーサルデザインとはなにか～バリ  
アフリーを超えて 古瀬敏編著、都市文化社  
刊。2000円、98年5月発行。